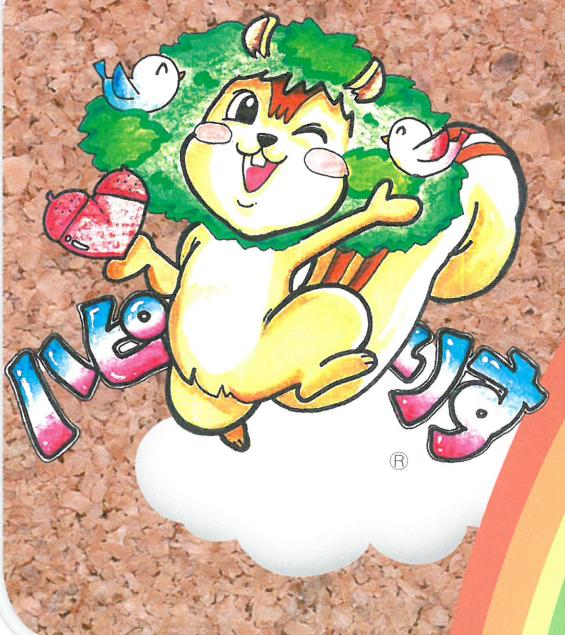


かけはし



法人キャッチ
フレーズ
立ち止まり
目くばり
気くばり
思いやり

No.38

発行／社会福祉法人
北海道ハピニス
〒005-0849
札幌市南区石山933番地3
TEL(011)591-5211
FAX(011)592-5063
ホームページアドレス/
<http://hapinisu.com>
発行日／2016. 6. 30
発行人／理事長 太田三夫
編集／広報委員会

和幸園の 新人さん いらっしゃい！

平成28年4月、新規卒業生として和幸園に入職した
生活相談員の大矢なつみさんと介護職員の竹中巴美さんにお話を聞かせて頂きました。



大矢 なつみさん

(おおや なつみ)

社会福祉士

平成28年3月

北星学園大学社会福祉学部卒

竹中 巴美さん

(たけなか ともみ)

介護福祉士

平成28年3月

札幌医療秘書福祉専門学校卒

Q. どんな学生生活を過されていたのですか？

大矢さん

NPO法人いきたす（学生団体）に所属し、高校生等の学生生活の悩みや進路の悩み等の相談を受け、支援をしていく活動に夢中になっていました。その活動により、自分の経験や過してきた生活を整理し、人に伝えることの楽しみやそれを基に支援することの楽しさを感じることができました。4年間があつという間の楽しい大学生活でした。

竹中さん

2年間の専門学校生活は、楽しいことも辛いこともクラスの皆で支え合いながら、乗り越えてきました。信頼し尊敬できる先生とも出会うことができ、自分が介護職員として今仕事ができているのは、クラスメートや先生のおかげだと思います。学生時代の自慢は、専門学校で無遅刻、無欠席の皆勤賞だったことです。母が、自分を励まし、厳しく背中を押してくれたおかげです。（インフルエンザ以外は休まないと教えらしいです）

Q. 将来、どんな生活相談員、介護職員になりたいですか？

大矢さん

それぞれ役割は違いますが、先輩である谷崎相談員、山本相談員は相談員としてかっこいいと思います。自分もご利用者だけではなく、介護職員さんや看護師さん、他職種の

皆さんと近い関係で仕事ができ、頼りにされる相談員になりたいと思います。

竹中さん

自分が介護職員を志したのは、ホームヘルパーさんから介護を受けていた祖母の影響もありました。私は、ご利用者に自然に寄り添い、側で一緒に笑顔で過ごすことができる介護職員になりたいと思います。城内リーダーをはじめ、自分の周りの先輩職員さんは、介護のプロとして本当に尊敬しています。自分も、早く「デキル介護職員」になりたいと思っています。そして、祖母に認められる介護職員になりたいとも思っています。



Q. 大沼施設長はどんな人ですか？

大矢さん

面接前の見学時や働き始めてからも、和幸園の職員さんから大沼施設長は介護現場と一緒に考え、悩み、最後には導いてくれる本当にすごい施設長だと聞かせてもらっています。一緒にお仕事をさせていただく中でも、日々実感しています。施設長としての仕事も多くある中で、現場に近い関係で仕事をされており、本当に愛されている施設長だと思います。

竹中さん

大沼施設長との出会いは、専門学校で講義をしてくださった時です。その時に、色々な



お話を下さり、私が最も感動した言葉が「施設ではない施設を作りたい」という言葉でした。この講義で興味を持った和幸園に、年末年始のアルバイトで訪問した際に、本当にここは特養なのかと驚きました。ご利用者は皆さん、笑顔で生き生きとされており、寝たきりの方はおらず、生活に活気を感じました。本当に「施設ではない施設」なんだと思いました。職員さんも、皆さん笑顔でありつつ、介護のプロとして専門的なケアをされていました。その時に、自分もここで介護の仕事がしたいと強く思ったのを覚えています。

大矢なつみさん、竹中巴美さんありがとうございました。お2人の眩しい笑顔と将来のことを語るきらきらとした目が印象的でした。若いつて素晴らしいですね。

大矢さんは、いつも笑顔で周りの職員からも愛される存在になっています。現在、車の運転の練習中で、谷崎相談員と西村管理主任にスバルタ教育を受けています。がんばってください。

竹中さんは、料理が趣味で先日もロールキャベツを作ったとのことです。食べることも大好きなようで、和幸園のご利用者の食事を見ていると食べたくなってしまうようです。



グリンハイムの新人さん いらっしゃい!

平成28年4月、新規卒業生としてグリンハイムに入職した
介護職員の齋藤孝徳さんと明圓彩香さんにお話を聞かせて頂きました。



齋藤 孝徳さん
(さいとう たかのり)
介護福祉士
平成28年3月
専門学校日本福祉学院卒

明圓 彩香さん
(みょうえん あやか)
介護福祉士
平成28年3月
せいとく介護こども福祉専門学校卒

Q. どんな学生生活を過されていたのですか？

齋藤さん 小学校から野球を始め、高校時代はキャッチャーで4番を打っていました。大学も野球の推薦で入学しましたが、故障してしまい野球を続けることができなくなりました。社会人として一度は就職しましたが、福祉の分野で仕事をしてみたいと思い、専門学校日本福祉学院へ入学、介護福祉士を志しました。障がいをお持ちの当事者の方との出会いから、障がい分野で仕事をしてみたいと考えるようになりました。

明圓さん 学生時代は吹奏楽部に所属し、パーカッションを担当していました。高校時代は、朝練・昼練・夕練ととても厳しい部活動でしたが、充実した学生生活でした。社会人として、レストランに就職しましたが、祖父が介護保険サービスを利用していたことや両親、知人の勧めもあり、せいとく介護こども福祉専門学校に入学しました。在学中にグリンハイムで実習し、障がいの分野で仕事をしてみたいと思いました。

Q. 2ヶ月間グリンハイムで仕事をしてみた感想は？

齋藤さん

職場では一番年下ということで、周りの先輩にとても優しく教えてもらっています。また、ご利用者からも、優しく教えてもらうことができています。ご利用者から上手くなったと誉められた時はとても嬉しかったです。



明圓さん

ご利用者と接することが、とても楽しく、充実した日々を過しています。覚えなければならないことはたくさんありますが、先輩職員やご利用者から優しく教えてもらうことができ、とてもやりがいのある仕事だと思っています。

Q. 将来、どんな介護職員になりたいですか？

齋藤さん

一言で言うと丁寧にケアすることができる介護職員になりたいです。しっかりと丁寧に積み上げていき、信頼される介護職員になりたいと思っています。

明圓さん

どんなに忙しい中でも、ご利用者の気持ちを最優先に、気持ちの沿ったケアができる介護職員になりたいと思っています。



齋藤孝徳さん、明圓彩香さん、ありがとうございました。

齋藤さんは、体格からも分かるとおり、高校時代はかなりのスラッガーで、通算ホームラン数は16本だったようです。今は、エプロンの似合う「打って（支援）、守れる（受容）」介護職員を目指しているとか・・・。そう言えば、齋藤さんに合うエプロン（サイズ）が見つからず熊谷係長はとても苦労したようなので、大事に使ってくださいね（笑）。明圓さんは、とても穏やかな雰囲気で丁寧に受け答えしてくれていたのが印象的でした。まるで、パーカッションで音楽を奏でるよう、自然に「ご利用者の気持ちに寄り添い、思いを叶える」そんな介護職員になってくれると期待しています。



特別養護老人ホーム和幸園



昨年より麻雀クラブが発足、引き続き、3月より、書道・手工芸クラブが加わりました。

初回は、「どうするんだっけ?」という感じでの書道でしたが、回数を重ねるごとに、始めるときは、「どのように書こうかしら。」と。作品に納得がいくまで、清書の前に練習されています。手工芸も、砂細工やちりめんを使っての「しおり」つくり。嬉しそうに持ち帰られます。麻雀の方は、男女問わず無言。まさに真剣勝負です。



和幸園デイサービスセンター

5月上旬、和幸園デイサービスセンターではお花見に行きました。

近場でしたが、今まで行ったことのない石山緑地へ桜を見に行きました。風が強く少し寒い日もありましたが、雨が降る事も無く「こんないい所だったなんて」と笑顔もたくさん咲きました！



桜を背景に、はいチーズ☆



気持ちいいね～！



花びらの舞う心地よい風でした。



山もきれいに見えました。

障がい者支援施設グリンハイム



今回はご利用者の普段の生活の様子をお伝えします。

6月のカラオケ大会にむけて歌の練習をされているご利用者や太鼓のゲームをされているご利用者もあり、利用者同士点数を競って楽しめています。また、お誕生日には職員がクラフトで製作したケーキでお祝いさせていただきました。桜の季節には、敷地内の桜を鑑賞できる場所でお茶会も楽しんでいただきました。皆様の笑顔は、本当にとても素敵ですよね。



カラオケ大会にむけて猛特訓



太鼓のバチを
両手にハイ、チーズ



お花見しました♪

生活介護事業所グリンハイム



5月23日（月）今年度1回目の外出行事を行ってきました。当日は天気に恵まれ、太陽を全身に浴びながらご利用者スタッフともに楽しく出発。アリオ・札幌ビール園では楽しみにしていたショッピング・昼食を皆さん満喫されていました。



愛犬にもおみやげを忘れずに！



にこやかな笑顔でハイチーズ



暑い日の
ソフトクリームは
格別でした



ピーフステーキ丼
おいしく頂きました

芸術の森デイサービスセンター「のえるの森」

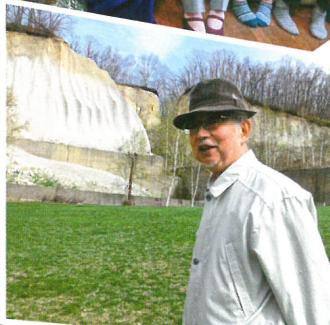
行事報告



9周年祝い膳
美味しいと評判です



天気の良い日は
きれいな景色を見ながらお散歩♪
心も体もリフレッシュ



石山緑地公園



和幸園・グリンハイムホームヘルプサービス事業所

4、5月は車椅子での外出介助です。

ご利用者側を体験し、「気付き」を見つける事が研修の目的です。



階段での昇降は傾斜すると怖さを感じます。
ご利用者が安心して頂く為には声掛けはとても大切!



後ろ向きでの移動です。ティッピングバーを踏み込み前輪を浮かせた状態です。
前が見えない恐怖感を体験!



交差点での点字ブロックや1cmの段差も車いすに乗ると衝撃は怖さになり、又信号待ちでは、騒音や風圧が強く感じ、視界が低いので更に恐怖感となります。



真剣な研修の中、笑顔も忘れません!!

※地域の方々が笑顔で過ごせるように私たちは体験したことを、すぐに実践へと繋げます。

地域貢献事業

第2期 認知症状改善塾開講!

竹内孝仁先生の特別講演

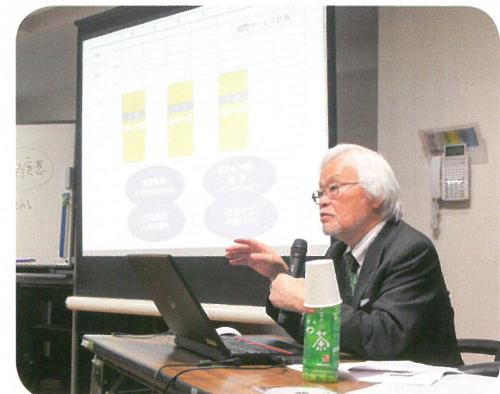
平成27年度に引き続き、平成28年4月より第2期認知症状改善塾を開催することになり、地域で認知症高齢者を介護されている18名のご家族様よりご参加いただきました。

第1回目は、国際医療福祉大学大学院教授竹内孝仁先生をお招きし、講演会を開催させていただきました。

講演の中で、既に他県で実施されている市町村主体の認知症状改善塾での成果をお話してくださり、水分摂取、散歩、ショッピング、食事を一緒に摂るなどのケアを実践した結果、無表情であった方がにこやかになった事例や、閉じこもりがちの方が大勢の集まりに参加し、他者のお世話まで楽しそうにするようになったという事例が紹介されました。

事例の紹介等を受け、参加者の皆様は今後の改善塾での学びを活かし、日々の自宅でのケアに頑張って取り組んでいくことを決意されているご様子がありました。

地域の方々の認知症状が改善し、いつまでもご家族と一緒に暮らし続けられるよう、和幸園での実践をお伝えしていきたいと考えております。



「いしやま朝市」送迎バス運行について

石山地区では、地域の役員の皆様、福祉のまち推進センターの皆様等を中心に、地域住民活動として「いしやま朝市」を開催し、その中で「ふれあい喫茶」等、住民同士の交流や、互いに支え合う地域社会作りに向けた、先進的な活動を行っております。この活動に、法人として何か協力ができないかと考えていたところ、地域の高齢者の方々より「いしやま朝市に行きたいけど、歩くのが大変で行けない」、「買ったものが重く、帰り道が辛いので一人では行けない」等の声が寄せられた為、福祉のまち運営委員会やいしやま朝市実行委員会の皆様にご協力をいただき、一人でも多くの方にいしやま朝市に出かけて頂けるよう、平成27年度より法人の車両を活用した地域貢献事業として「いしやま朝市」送迎バスの運行を開始致しました。



送迎バスは、「いしやま朝市」の開催に合わせて毎月第1・第3土曜日に利用の希望があった地域を中心に、全3ルート編成で運行しております。乗車人数は回を重ねるごとに徐々に増え、現在は往復で20名ほどの方にご利用いただいております。



今後は、ご利用者の増加や個別送迎等のニーズに合わせて、送迎範囲やルートの見直しを行い、町内会役員の皆様や民生委員の皆様、福祉のまち推進センターの皆様等との一層の連携を図りながら、より地域に密着した地域貢献活動として成長させていきたいと考えております。



平成27年度 社会福祉法人

資金収支計算書(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

勘定科目		拠点区分	法人本部拠点	グリンハイム拠点			
				合計	本部	障がい者支援施設 グリンハイム	生活介護事業所 グリンハイム
事業活動による収支	介護保険収入	888,199					
	老人福祉事業収入	612,978				526,165	47,423
	障害福祉サービス等事業収入						
	医療事業収入	252	252				
	その他の事業収入	65		65			
	借入金利息補助金収入	281		30			
	経常経費寄附金収入	57	1	13		4	
	受取利息配当金収入	4,252	181	1,691		73	
	その他の収入						
	流動資産評価益等による資産増加額						
事業活動収入計(1)		1,506,084	434	527,964		47,500	
施設整備等による収支	人件費支出	961,499	8,082	329,455		33,894	
	事業費支出	187,106		76,584		5,428	
	事務費支出	178,189	2,636	69,031		3,558	
	利用者負担軽減額						
	支払利息支出	7,092		773			
	その他の支出						
	流動資産評価損等による資金減少額						
	事業活動支出計(2)	1,333,886	10,718	475,843		42,880	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	172,198	-10,284	52,121		4,620	
その他の活動による収支	施設整備等補助金収入	1,000		1,000			
	施設整備等寄附金収入						
	設備資金借入金収入						
	固定資産売却収入	389					
	その他の施設整備等による収入						
	施設整備等収入計(4)	1,389	0	1,000		0	
	設備資金借入金元金償還支出	34,552		12,452			
	固定資産取得支出	13,906		5,582		109	
	固定資産除却・廃棄支出						
	ファイナンス・リース債務の返済支出	1,053		738			
	その他の施設整備等による支出						
施設整備等支出計(5)		49,511	0	18,772		109	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		-48,122	0	-17,772		-109	
その他の活動による収支	長期運営資金借入金元金償還寄附金収入						
	長期運営資金借入金収入						
	長期貸付金回収収入						
	投資有価証券売却収入						
	積立資産取崩収入						
	拠点区分間長期借入金収入						
	拠点区分間長期貸付金回収収入						
	拠点区分間繰入金収入	12,000	12,000				
	サービス区分間繰入金収入	6,000		2,000			
	その他の活動による収入						
その他の活動収入計(7)		18,000	12,000	2,000		0	
その他の活動による収支	長期運営資金借入金元金償還支出						
	長期貸付金支出						
	投資有価証券取得支出						
	積立資産支出	53,306		12,320		268	
	拠点区分間長期貸付金支出						
	拠点区分間長期借入金返済支出						
	拠点区分間繰入金支出	12,000		4,000			
	サービス区分間繰入金支出	6,000		4,000		2,000	
	その他の活動による支出						
	その他の活動支出計(8)	71,306	0	20,320		2,268	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		-53,306	12,000	-18,320		-2,268	
予備費支出(10)							
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		70,770	1,716	16,029		2,243	
前期末支払資金残高(12)		446,098	6,467	104,708		27,567	
当期末支払資金残高(11)+(12)		516,868	8,183	120,737		29,810	



北海道ハピニス 決算報告

(単位 千円)

	和幸園拠点		地域事業部拠点			芸術の森 デイサービス拠点	
相談支援事業所 グリンハイム	特別養護老人 ホーム和幸園	和幸園 デイサービスセンター	和幸園居宅介護 支援事業所	和幸園ホームヘルプ サービス事業所	グリンハイム ホームヘルプ事業所	芸術の森 デイサービス	
8,135	657,594	96,268	41,764	52,164	31,255		40,409
1 8	250 17 2,010	7 266	1 5	1 3 2	9	1 16	
8,144	659,871	96,541	41,770	52,170	31,264		40,426
8,381	404,764 86,445 354 77,247 6,319	62,315 11,914 7,173	32,666 212 4,776	36,240 10,099	18,192 211		27,510 6,523 3,104
8,735	574,775	81,402	37,654	46,339	18,403		37,137
-591	85,096	15,139	4,116	5,831	12,861		3,289
	289	100					
0	289	100	0	0	0	0	0
	22,100 6,728 315	109	736	128			514
0	29,143	109	736	128	0		514
0	-28,854	-9	-736	-128	0		-514
4,000							
4,000	0	0	0	0	0	0	0
174	28,007	1,030	748	561	10,000		198
	8,000						
174	36,007	1,030	748	561	10,000		198
3,826	-36,007	-1,030	-748	-561	-10,000		-198
3,235	20,235	14,100	2,632	5,142	2,861		2,577
6,154	166,492	46,113	7,822	24,264	45,417		11,094
9,389	186,727	60,213	10,454	29,406	48,278		13,671

寄せ付 お礼

株式会社オリジナルHOTTa様

平成28年4月28日 株式会社オリジナルHOTTa様より、当法人オリジナルキャラクター「ハピリす」の缶バッヂをご寄贈いただきました。

当法人広報誌「かけはし37号」をご覧になった同社会長堀田正敏様が、当法人キャラクター「ハピリす」に興味を持たれ、認知度向上のためにと缶バッヂ100個を制作し寄贈したいとご連絡を下さったことが始まりでした。デザインの打ち合わせや制作については、同社代表取締役社長堀田真里様が中心となり進めて下さり、本当に素敵な缶バッヂをご寄贈いただきました。これから、「ハピリす」の認知度向上のために活躍してくれること間違いなしです。

株式会社オリジナルHOTTa様、ありがとうございました。



北海道ハピニスホームページアドレス <http://hapinisu.com>

北海道ハピニス

検索

facebook はじめました！  ボタンをクリックしてください！

編集後記

暖かい季節が訪れ、梅と桜、ライラックや藤など花がいっぱいウキウキするシーズンがやってきました。施設前の花壇も色とりどりの花が咲き乱れて、利用者様の目を楽しませています。私事ではありますが、4月から広報委員となりました。日々の移り変わりを皆様と共に感じ、楽しい紙面にしてきたいと思いますので、北海道ハピニスのホームページ共々、どうぞ宜しくお願ひいたします。

(広報委員会 須藤)



社会福祉法人 北海道ハピニス

SINCE 1972

やさしさと
思いやり

特別養護老人ホーム 和幸園

〒005-0849 札幌市南区石山932番地3
TEL.011-591-5210 FAX.011-591-5231
和幸園短期入所生活介護事業

和幸園デイサービスセンター
〒005-0849 札幌市南区石山932番地3
TEL.011-592-7710 FAX.011-591-5231

障がい者支援施設 グリンハイム

〒005-0849 札幌市南区石山933番地3
TEL.011-591-5211 FAX.011-592-5063
グリンハイム短期入所事業

生活介護事業所グリンハイム
〒005-0849 札幌市南区石山933番地3
TEL.011-591-5211 FAX.011-592-5063
相談支援事業所グリンハイム
〒005-0849 札幌市南区石山933番地3
TEL.011-591-5211 FAX.011-592-5063

地域事業部

〒005-0842 札幌市南区石山2条3丁目14-31
札幌市南区介護予防センター石山・芸術の森
TEL.011-592-7622 FAX.011-592-7775

和幸園指定居宅介護支援事業所
TEL.011-592-7727 FAX.011-592-7775
和幸園ホームヘルプサービス事業所(高齢者)
グリンハイムホームヘルプサービス事業所(障がい者)
TEL.011-592-7827 FAX.011-592-7775

和幸園芸術の森デイサービスセンター「のえるの森」
〒005-0850 札幌市南区石山東7丁目1-55
TEL.011-594-2077 FAX.011-594-2088

お知らせ：個人情報保護法について

機関誌に利用者の写真を掲載する場合、本人の同意が必要となります。当施設においても本人及び家族の同意を得てから掲載させていただいております。

※本キャラクターの無断転載を固くお断りいたします。